

田舎に来てみろまい



▲天日干しをしている梅干しを前に楮山さん夫妻と愛犬の憩



季節の新鮮な野菜を使った夕食を提供する

地域の食文化をそのまま

農家民宿「木の夢ととり」

徳島県吉野川市

観光と食・農を融合

【徳島支局】「故郷に帰ってきたよ
うな、ほっ」としたひとときを過ご
していただけたら。普段着のおもてな
しを大切にしています」と話すのは、

2008年9月に県内初の農家民宿
「木の夢ととり」（吉野川市美郷）を
オープンした楮山英一さん(61)、悦子
さん(60)夫妻。素朴な人柄と、家族の
一員になったような温かなもてなしは

宿泊者から好評で、県外を含め70組を
超える家族連れなどが、自然あふれる
田舎暮らしを満喫している。

木の夢ととりは、1日1組限定の小
さな農家民宿で、梅干し作りやシイタ
ケ狩りなど豊富な体験メニューを楽し
めるのが自慢の一つだ。木の香りが漂う
部屋のすぐ横には専用のキッチンがあ
り、収穫したばかりの新鮮な野菜を使

▼木の夢ととり▼大人(中学生
以上) 1泊2食付き1人6500
円▼体験メニューは別料金(1件
1千円、例外あり)、予約は3日
前までに▼徳島自動車道・脇町I
Cから車で30分▼☎08883・43
・user@http://misato-
totori.com/

った郷土料理を悦子さんと一緒に作る
ことができる。「地域の食文化や旬の
食材のおいしさを味わってもらいたい
から、メニューはいつも食べているわ
が家の味、田舎料理ばかりです」と笑
う。

ゆったりと過ごす時間を大切にしてい
ほしいから、あえて部屋にはテレビも
ラジオも置いていない。「満天の星、
鳥のさえずりや川のせせらぎ、美郷の
自然を満喫してください」と英一さん。

ウ×農家の楮山さん方にとって農家
民宿の開業は、厳しい農家経済を潤す
だけでなく、さまざまな人々との出会
いや交流を図る潤滑油であり、農村の
良さを再発見するきっかけとなった。

「美郷が大好き」と公言する楮山さ
ん夫妻。「大好きな故郷」から、観光
と食・農を結びつけた提案をしていき
たいと強く願っている。

(東浦)